

2026 夏休み

子ども科学教室

雲を作ろう



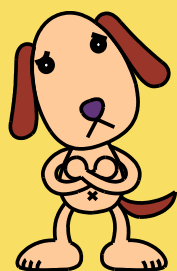
材料

- ①ペットボトル
(500ml程度、炭酸飲料の入っていたものが良い)
- ②炭酸飲料用キャップ
(当方で準備します)

水を入れて圧力をかけます。



栓を抜くと雲ができます。



雨はどのようにして作られるのでしょうか。

冬、暖かい部屋の窓に水滴がつきます。部屋の中に水蒸気(水の気体)があり、冷たい窓に触れると、水蒸気は集まって水滴となります。小さな水滴が浮かんでいるのが雲です。やがて、小さな水滴がたくさん集まって大きな水滴になり、大気中に浮かんでいることができずに地上に向かって落ちてくるのが雨です。

地球温暖化、大気の高くなるほど水蒸気は多くなり、雲も多くつくられます。雨も多くなってきます。近年の豪雨が増えてきたのは、地上の気温が高くなってきたのとの関係が深いのです。

夏休み子ども科学教室 (無料)

■日時 令和8年7月25日(土)

10:00~11:30

■対象 小学2年~5年生(定員8名)

■内容 雲を作ろう

ペットボトルを持ってきてください。

■場所 阿部科学教育アーカイブス
(津市中央5-14)

■申込方法 電話059-228-4746
または メール abekagaku@gmail.com
までお願いします。